

アクリル板は、加工性に優れた熱可塑性樹脂です。

プラスチックの軽く、錆びない、腐らないという特性に加えて  
気候の変化にも強い耐久性の高さ、加工のしやすさなど多くの優れた  
特徴を持っています。

板の特徴は「両面マット調のアクリル」になります。

板の用途は、マット調で高級感があり、傷や指紋が目立ちにくく、仕切り板、ディスプレイ、  
照明カバーなど幅広い用途で使用されています。

基本物性は、材質はアクリル

比重：1.19 吸水率：0.3%

燃焼性：可燃性 表面抵抗率（ $\Omega$ ） $>10^{16}$  線膨張係数  $1^{\circ}\text{C}$ あたり  $7\times 10^{-5}$  乗

切断方法：丸のこ切断

切断交差：0～+1

内容量：1枚 RoHS 指定対応

弾性率（MPa）3200 ロックウェル高度 97M スケール

#### アクリル板のカットに関する注意事項

##### 温度変化による膨張収縮

板の長さ 1m につき温度が  $1^{\circ}\text{C}$  上がる事で約 0.08mm 膨張（伸び）し気温が  $1^{\circ}\text{C}$  下がることで約 0.12mm 縮小（縮み）がありますので、カットする寸法はクリアランスを取る事が大切です。

伸びが考慮されていない場合、この伸び量はたわみや反りとなってあらわれます。また縮み量は寸法不足の原因となります。ビス等で固定される場合は穴の破損原因にもなりますのでプラスチック設計施工にあたってはもっとも大切な事項となります。